

令和 5 年度

美深町行政評価報告書

(令和 4 年度施策)

令和 5 年度行政評価（令和 4 年度施策）について、次のとおり報告する。

令和 5 年 9 月 1 日

美深町行政評価町民委員会 委員長 齊 藤 宏 行

美深町行政評価委員会 委員長 川 端 秀 司

1 評価の対象

第6次美深町総合計画に基づいた29の施策を評価した。

2 評価の方法

162の事務事業からなる86の主要施策について、行政評価委員会から提出された評価調書及び補足説明によって、3部会において担当する施策を4段階で評価した。

※1 行政評価町民委員会 委員長 齊藤 宏行 副委員長 佐竹 仁 (◎は部会長 ○は副部会長)	
福祉教育部会	◎佐竹 仁 ○花井あゆみ 十亀 和己 細川 智義 工藤 裕美 池本 光弘
産業経済部会	◎中西 忠幸 ○齊藤 雄太 菅野 勝義 向井 朋博 山下 朋子
環境行財政部会	◎佐藤 智三 ○関下 英明 齊藤 宏行 清水 節子 市名 弘子

※2 行政評価委員会（行政内部） 委員長 川端 秀司 副委員長 中江 勝規 (◎は部会長 ○は副部会長)	
福祉教育部会	◎大堀 裕康 ○小林 一仙 田澤 満
産業経済部会	◎山崎 義典 ○中林 秀文 後藤 裕幸
環境行財政部会	◎桜木 健一 ○竹田 哲 中江 勝規 吉田 直茂

※3 三部会の評価施策数	
福祉教育部会	11施策 [36主要施策(56事務事業)]
産業経済部会	6施策 [17主要施策(44事務事業)]
環境行財政部会	12施策 [33主要施策(62事務事業)]

※4 四段階評価	
A評価 取り組んでいる	B評価 概ね取り組んでいる
C評価 一層の取り組みが必要	D評価 取り組みが見られない

3 評価の経過

美深町行政評価の実施に関する取扱要綱に基づき、令和5年8月8日に第1回行政評価委員会を開催以降、8月21日に第1回の行政評価町民委員会を開催し、次のとおり行政評価を実施した。

- ・ 5月12日 1次(事務事業)評価調書作成
- ・ 6月 5日 2次(主要施策)評価調書作成
- ・ 8月 8日 第1回行政評価委員会
- ・ 8月21日 第1回行政評価町民委員会

- ・ 8月21日 第1回各部会開催 (2次評価結果確認作業・3次評価)
- ・ 8月25日 第2回福祉教育部会 (2次評価結果確認作業・3次評価)
- ・ 9月 1日 第2回行政評価町民委員会
第2・3回各部会開催 (3部会評価結果確認)

4 評価の結果

29施策のうちA評価は22施策 [75.9%]、B評価は7施策 [24.1%]、C評価、D評価はなかった。

このようなことから、第6次美深町総合計画に基づく施策については、取り組みがなされている若しくは概ね取り組まれているものと評価できる。

主要政策ごとに区分した施策の評価結果の概要については、以下のとおり。

1 人と自然が調和する快適で安全なまち		2 地域産業の新たな飛躍へ挑戦するまち	
1 環境保全・環境衛生の推進	A	1 農業の振興	A
2 道路・交通網等の整備	A	2 林業の振興	A
3 住宅の整備	B	3 商工業の振興	B
4 土地の有効利用	A	4 観光の振興	B
5 消防体制の充実	A	5 新たな産業の振興	B
6 防災体制の充実	A	6 就労対策・勤労者福祉の充実	B
7 交通安全・防犯対策の推進	A		
8 情報化の推進	A		
9 消費生活対策の推進	A		
3 次代を生き抜く力と豊かな心を育むまち		4 健やかに安心して暮らせるまち	
1 幼児教育の充実	A	1 健康づくり・医療の充実	A
2 学校教育の充実	A	2 子育て環境の充実	A
3 社会教育の充実	A	3 高齢者支援の充実	A
4 芸術・文化活動の推進	B	4 障がい者支援の充実	A
5 スポーツ活動の推進	A	5 地域福祉の充実	A
		6 社会保障の充実	A
5 みんなでつくる自立したまち		集 計	
1 住民参画のまちづくりの推進	A	A評価	22施策 [75.9%]
2 関係人口の創出	A	B評価	7施策 [24.1%]
3 行政経営の充実	B	C評価	0施策 [0%]
		D評価	0施策 [0%]
		計	29施策

○ 人と自然が調和する快適で安全なまち

環境保全・環境衛生の推進

びふか墓苑の管理運営は、指定管理により適切に行われており、老朽化が進む施設については計画的な改修が必要である。

有害鳥獣対策については、ハンターによる捕獲や防災情報端末機でのクマ出没情報の提供など、被害の未然防止・軽減に努めている。

水道・下水道施設については、計画的に施設整備が行われており、安定的かつ効率的な事業運営に努めている。

循環型社会の推進については、ごみ分別に対する住民意識の向上を図りながら、ごみの減量化に努めている。ごみの広域処理施設に関しては、近隣市町村との協議や住民の声を十分聞きながら進められたい。

道路・交通網等の整備

公共交通は、一定数の利用もあり、地域に必要な足として定着してきたと評価する。

住民ニーズの把握につとめながら、必要とされる公共交通を維持されたい。

道路整備については、老朽化が進む道路・橋りょうの点検・補修が計画的にされており、引き続き安全に利用できる道路網の整備を進める必要がある。

人にやさしい道づくりでは、除雪機械が計画的な更新や除雪委託会社との連携により、冬期間における安定した除雪体制の確保が図られているものと評価する。

住宅の整備

公営住宅については、長寿命化計画に基づいた適正な管理戸数の維持が進められている。町民の大切な住環境を整備するとともに入居率の向上を図るなど、適正な維持管理に努める必要がある。

土地の有効利用

土地の有効利用については、様々な土地形態に適した利用がなされるよう進められたい。

近年は、空き家の劣化も進んでいることから、解体や再利用など、良好な街並みが維持されるよう所有者との協議も必要である。

公園については、指定管理により適正な管理がされている。安全な施設を維持できるよう計画的な維持補修を進められたい。

消防体制の充実

消防・救急体制に関しては、施設整備や職員の教育など十分に行われており、住民の安心・安全な生活が図られている。引き続き緊急時に備えるとともに、住民意識の向上を図られたい。

防災体制の充実

災害が少ない地域であることから、住民の防災意識が低下していることは否めないが、非常時に備え、備蓄倉庫や備蓄品整備などは着実に進められている。

住民の防災意識の向上を図るとともに、治水施設などのハード面についても計画的に整備し、非常時に備える必要がある。

交通安全・防犯対策の推進

交通安全・防犯対策の推進については、各協議会で啓発やパトロール活動等に取り組んでおり、意識の高まりが見られる。交通安全指導員の活動も、交通事故防止に繋がっており、指導員の育成・確保を図りながら活動を継続していく必要がある。

多様化する特殊詐欺被害を防止するためには、積極的に注意喚起する必要がある。

情報化の推進

光ファイバー網が全町に整備されていることから、情報伝達が快適に行われるよう設備の適切な維持管理に努められたい。防災情報アプリの登録数も増えたことから、効果的な情報伝達の手段となるよう活用されたい。

消費生活対策の推進

消費生活対策については、近隣5市町村で設置している広域消費生活窓口に専門的知識をもった職員を配置し、適切な相談が受けられる体制が取られている。引き続き、社会情勢に応じた相談が受けられる体制を維持されたい。

以上のとおり、『人と自然が調和する快適で安全なまち』における施策評価は、A評価が8施策、B評価は1施策であり、全9施策について良く取り組まれていると評価します。

○ 地域産業の新たな飛躍へ挑戦するまち

農業の振興

担い手対策は、最も重要な課題であり、「担い手育成・確保アクションプログラム」に基づく目標に向けて、新規就農者や後継者への支援など効率的で安定した農業経営体を育成・確保するため、事業を継続していかなければならない。

また、農業分野においても持続可能となるようSDGsの各目標を目指し、スマート農業を取り入れた最新生産技術の導入やICT技術を取り入れた新たな農業生産、土壌分析による土づくり、地域による農地周辺環境整備など「がんばる美深農業」を中心とした各種施策を積極的に取り組むことにより経営基盤強化をされたい。ハード面では小規模土地改良事業や農業農村整備事業、草地整備なども生産基盤から創り上げる取組みも継続的に必要と思われる。

農業所得の安定化においては、資材価格の高騰や世界情勢の変化により、大変厳しい状況が続いているが、国や道の支援とともに販路拡大事業や地産地消、畜産価格安定化対策等に向けた取組みは重要であり引き続き推進しなければならない。水田活用の直接支払交付金については、今後の地域農業は大きな影響を受けるため、課題の整理を行うとともに高齢化や担い手不足等という状況のもと担い手への農地集積については、法律改正により「地域計画」が今後策定されていく中で、十分議論して取組みを進めていく必要がある。

令和4年度の農業振興全般的には、環境負荷軽減やスマート農業の推進などのこれからの農業を見据えた取組みも多々あり一定程度の評価をするところである。

林業の振興

植えて、育てて、伐って、使うという50年以上の循環サイクルによって、森林が持つ多面的機能の発揮と林産業の振興、さらに持続可能な開発目標の観点からも、欠かすことのできない事業である。

しかし、森林がもたらす恩恵を受けている実態が目に見えないという課題を抱えており、二酸化炭素吸収量をクレジット化する「J-クレジット」において、多面的機能の一部に関する対価として、販売金額が5,433千円と可視化が可能となり、貴重な自主財源としても成果が出ている。

また、美深町立仁宇布小中学校は、持続可能な森林経営など一定の基準を満たした地元の森林認証材で建設し、全国初の森林認証プロジェクト全体認証施設として、道内外へのプロジェクト認証の普及促進と林産業の振興に寄与している。

林産業における新たな財源であるJ-クレジットと森林環境譲与税は、担い手対策、経営強化並びに林産材普及促進など有効に活用され、林産業全体の振興につながっており、高く評価できる。

商工業の振興

未だ終息が見えない新型コロナウイルス感染症対策として実施した事業所への感染対策支援事業や、落ち込んだ町内消費の支援としてのプレミアム商品券などの事業は、一定の効果があり評価できる。

町民、商工業を支える「快適な住まい環境と商工業振興事業」や「商工業担い手支援事業」は、住環境の向上や商工業の活性化には欠かすことのできない重要な事業であり、これらの事業の波及効果は事業者のみならず、地域経済の活性化につながることから、継続した推進が必要である。

また、企業誘致の推進においては、企業開発審議会の開催のみとなっており、なかなか企業誘致がない状況となっており、自然環境や地理的条件を逆手に取ったアプローチやアイデアの工夫が必要と思われる。

観光の振興

新型コロナウイルス感染症が終息しない中、各イベントの実施にあたり感染対策を講じつつ工夫を凝らしながら今できる最大限の事業展開を進められており評価できる。

トロッコ王国は、松山湿原等と連携した観光振興に取り組んでおり、コロナ禍においても

入国者の増加が見られている。

また、びふかアイランドについては、観光入込客がなかなか回復しない状況が続くなか、エネルギー価格や物価の高騰により厳しい運営である。アフターコロナを見据えて老朽化した施設の改修などを実施し、利用客の利便性の向上と満足度の向上を目指すとともに、合併した美深振興公社の健全経営に向けた指導を期待する。

新たな産業の振興

チョウザメ事業は、稚魚・親魚・キャビア魚の飼育技術の向上が認められる。しかしながら、採算面を鑑みると前進はしているが先が見えない段階といえ、経費節減と更なる飼育技術の向上を期待する。今後に残された施設整備を進めるとともに、将来的な施設規模を見極め、計画の見直しも必要と考える。

同時にPRや販売戦略を進め、加工技術を高めるとともに継続可能な人材育成を行い、より高い品質で、市場で認知されることを期待する。

就労対策・勤労者福祉の充実

重要な担い手や就業対策として、上川北部人材開発センターと連携した就職訓練支援などを継続的に推進されたい。高校生を対象とした地元企業等への就職説明会については、積極的に企業側からの参加を求め、多数が地元の担い手となるよう推進されたい。

勤労者福祉資金制度は、利用がない状況が続いているが、労働者が安心・安定した生活を送るために制度として継続が必要と思われる。

以上のとおり、『地域産業の新たな飛躍へ挑戦するまち』における施策は、A評価が2施策、B評価が4施策であり、全6施策はほぼ取り組まれていると評価する。

○ 次代を生き抜く力と豊かな心を育むまち

幼児教育・保育の充実

コロナ禍で活動が制限される中、民生委員やボランティア、保護者と連携しながら、地域全体で子育てする環境づくりが進められていると評価する。引き続き、安心・安全な子育て環境が維持できるよう、地域との連携、人材確保に努められたい。

学校教育の充実

山村留学には全国から子どもたちが集まっており、仁宇布の特色を活かした教育が実践されている。学校給食に関しても地域の食材も活用しながら安心・安全な給食が提供できている。

美深高校においても、各種取組の成果から進学率も向上し、学力の向上も図られている。

美深高等養護学校においても、生徒が作成した製品を乳幼児に贈呈する取組を進めるなど、多くの人が製品を利用するとともに、生徒が自信を持つことができる環境づくりに努めている。

各種取組について成果が出ており、高く評価できる。少子化が進む中、安心して学べる環境をつくっていくため、育英資金についてもニーズに合った利用しやすい制度となるよう継続して検討されたい。

社会教育の充実

コロナ禍で取組が制限される中で、各種事業に取り組めていたことは評価できる。図書室や郷土資料室に関しては、利用者が増えるような工夫を検討いただきたい。

芸術・文化活動の推進

各種取組は評価するものの、COM100、郷土資料館とも、利用者が増加するような工夫をされたい。

スポーツ活動の推進

町民の健康づくり、少年団活動や未来基金を活用した子どもたちの育成支援など、高く評価できる。

町民の高齢化、人口減少が進む中、町民運動会を始めとしたスポーツイベントの開催方法については、継続して検討していかなければならない。また、エアリアル競技に関しては札幌オリンピックの動向により大きく変わってくるが、町内選手がいない状況を踏まえ、今後の在り方について検討されたい。

以上のとおり、『次代を生き抜く力と豊かな心を育むまち』における施策評価は、A評価が4施策、B評価が1施策であり、継続して施策が推進されることを期待する。

○ 健やかに安心して暮らせるまち

健康づくり・医療の充実

各種健診・検診は健康維持、疾病予防に有効な事業であり、健康意識の向上への取組を通じて、受診率の向上を図る必要がある。

美深厚生病院は、地域医療に欠かせない存在であり、安定的な運営が継続されるよう、医師・看護師等の人材確保に向けた取組を強化されたい。

地域医療を確保するための各種施策については高く評価できる。

子育て環境の充実

母子保健事業や育児サークル活動は、子どもたちの遊びの場、保護者同士の情報交換や仲間づくりの場となっており、安心して子育てできる環境づくりのために有効な事業

である。

不妊治療費助成は有効な事業であり、保険適用対象外経費への支援など、治療を受けやすい環境づくりのため支援を継続すべき。

医療費助成は、子育て世帯の経済的負担を減らすことで、子どもたちが安心して医療を受けることができる環境を整備する有効な事業である。

高齢者支援の充実

高齢者への各種施策は、高齢者の社会参加や日常生活の支援を通じて、健康で自立した生活を送るための有効な支援となっており、引き続き安定的なサービスが提供できるよう取組を進められたい。

特に自宅で生活する高齢者にとっては、外出支援や除雪サービスなどは、非常に有効な事業であるが、作業従事者の高齢化による人材不足が懸念されており、人材確保に努められたい。

特別養護老人ホームについては、利用者が安全・安心に利用できる施設となるよう検討いただきたい。

障がい者支援の充実

国の制度による各種障がい福祉サービスの提供に加え、町独自の支援や、相談支援体制の強化など、障がい者が安心して地域で暮らすための体制整備が進んでいる。

地域福祉の充実

地域福祉を担う社会福祉協議会を中心とした地域のニーズに合った各種事業の実施、民生委員による見守・安否確認活動や相談対応など幅広い活動が行われている。

社会保障の充実

制度に基づく事業であり、問題なく取り組んでいると評価する。

以上のとおり、『健やかに安心して暮らせるまち』における施策評価は、6施策全てがA評価であり、「福祉の町」として町民ニーズに対応し、大変良く取り組まれていると評価する。

○ みんなでつくる自立したまち

住民参画のまちづくりの推進

ニューパブリック協議会の買い物宅配サービスは、利用者も増え、好評な事業である。高齢者の住みよい暮らしの支援となるよう、事業の継続と周知PRに努められたい。

自治会活動の推進は、地域担当員やまちづくり懇談会などを通じて、現状や課題の把握に努めている。地域の自主性を損なわないよう活動を支援されたい。

情報発信・広聴活動については、まちづくり懇談会や町長への手紙など、広く住民の声を聴く機会が作られている。また、新たに議会の録画配信も開始されるなど情報発信への取組も評価する。

関係人口の創出

移住定住の推進については、移住希望者が町の生活と魅力に触れられるよう移住体験住宅が活用されている。

地域おこし協力隊の任用は、多様な人材を受入れ、新たな視線でまちづくりに取組める有効な事業である。引き続き、隊員の募集と定住に向けた取組を進められたい。

地域交流活動、ふるさと活動に関しては、新型コロナウイルス感染症の影響により交流事業を中止・縮小せざるを得ない状況ではあったが、関係性が持続できるよう継続した取組が必要である。

チョウザメ事業では、北海道大学やソフトバンクと連携協定を締結する産学官連携が進められた。互いの持つ知識やノウハウを活用し、足りないものを補うことで、新たな展開が期待できることから高く評価する。

行政経営の充実

効率的で効果的な行政経営のため、行政改革・行政評価・デジタル化への取組が進められている。目まぐるしく進歩するデジタル技術に的確に対応できるよう人材確保等を進められたい。

町税の適正な賦課徴収やふるさと納税の活用により、安定的な財源の確保に取り組まれている。税制への理解促進、ふるさと納税返礼品やPR方法の工夫などに取り組む必要がある。

職員の能力向上は、業務の効率化と住民サービスの向上に直結するものであることから、職員研修は積極的に推進すべき。

老朽化する公共施設は、計画的に維持補修・建替え等が進められている。ゼロカーボンの推進やエネルギー高騰対策を考慮しながら、適切な管理に取り組む必要がある。

以上のとおり、『みんなでつくる自立したまち』における施策評価は、A評価が2施策、B評価は1施策、全3施策について良く取り組まれていると評価する。

以上、令和4年度行政評価報告とする。

美深町行政評価報告書

付属資料

令和4年度 行政評価事業一覧

基本目標 (大項目)	3次評価		2次評価			1次評価			R4実績額 (千円)	担当 グループ	事業の検証					事業 評価	今後の 方向性		
	政策(中項目)	評価 結果	主要施策(小項目)	妥当性	有効性	進捗状況	事業No.	事務・事業名			進捗 状況	指標達成 状況	費用対効果	実施 方法	次年度 課題				
人と自然が調和する快適で安全なまち	1 環境保全・環境衛生の推進	A	(2) 生活環境の充実	A	A	A	1-1-2	101	びふか葬苑等運営事業	16,003	生活環境	A	A	A	A	A	A	現状維持	
							1-1-2	102	有害鳥獣捕獲等事業	11,895	農業/生活環境	A	A	A	A	B	A	現状維持	
			(3) 水道施設の適正な維持管理	A	A	A	1-1-3	103	中央簡易水道事業会計補助事業	3,118	水道住宅	A	A	A	A	A	A	現状維持	
							1-1-3	104	中央簡易水道事業	28,200	水道住宅	A	A	A	A	A	A	現状維持	
							1-1-3	105	北部簡易水道事業	12,086	水道住宅	A	A	A	A	A	A	見直し	
							1-1-3	106	北部簡易水道線出金事業	1,764	水道住宅	A	A	A	A	A	A	現状維持	
							1-1-3	107	給水施設改修事業	35,486	水道住宅	A	A	A	A	A	A	現状維持	
							1-1-4	108	下水道事業	69,590	水道住宅	A	A	B	A	B	A	現状維持	
			(4) 下水道施設の適正な維持管理	A	A	A	1-1-4	109	下水道一般会計繰出金(補助)事業	136,186	水道住宅	B	B	B	B	B	B	現状維持	
							1-1-5	110	循環型社会推進事業	115,228	生活環境	A	A	A	A	B	A	現状維持	
	2 道路・交通網等の整備	A	(1) 公共交通の充実	A	B	A	1-2-1	111	公共交通の確保	97	企画	B	B	B	B	B	B	現状維持	
							1-2-1	112	交通ターミナル管理事業	6,820	生活環境	A	A	A	A	A	A	A	現状維持
							1-2-1	113	地域公共交通運行事業	19,988	生活環境	A	B	C	A	B	A	現状維持	
			(2) 道路整備の推進	A	A	A	1-2-2	114	橋梁長寿命化事業	68,167	建設林務	A	A	A	A	A	A	現状維持	
							1-2-2	115	町道施設整備事業	31,506	建設林務	A	A	A	A	B	A	現状維持	
							1-2-2	116	道路台帳管理業務	979	建設林務	A	A	A	A	A	A	現状維持	
							1-2-2	117	幹線道路整備事業	26,695	建設林務	B	B	A	A	B	B	現状維持	
			(3) 人にやさしい道づくり	A	A	A	1-2-3	118	住宅地区道路整備事業	26,730	建設林務	A	A	B	A	A	A	現状維持	
							1-2-3	119	除雪対策事業	175,287	建設林務	B	A	A	A	B	B	現状維持	
							3 住宅の整備	B	(1) 良好な住環境の整備推進	B	B	B	1-3-1	120	住生活基本計画推進事業	0	水道住宅	B	B
(2) 公営住宅等の適切な維持・管理の推進	B	B	B	1-3-2	121	公営住宅長寿命化事業			135,807	水道住宅	B	B	B	B	B	B	現状維持		
4 土地の有効利用	A	(1) 計画的な土地利用の推進	B	B	B	1-4-1	122	土地利用計画	0	建設林務	B	B	B	B	B	B	現状維持		
		(2) 公園・緑地の整備	A	B	A	1-4-2	123	公園緑地管理事業	48,018	建設林務	A	B	B	A	B	A	現状維持		

基本目標 (大項目)	3次評価		2次評価				1次評価			R4実績額 (千円)	担当 グループ	事業の検証					事業 評価	今後の 方向性
	政 策（中項目）	評価 結果	主 要 施 策（小項目）	妥当性	有効性	進捗状況	事業No.	事 務・事 業 名				進捗 状況	指標達成 状況	費用対効果	実施 方法	次年度 課題		
1 人と自然が調和する快適で安全なまち	5 消防体制の充実	A	(1) 消防力・救急体制の強化と救命の連鎖促進	A	A	A	1-5-1	124	消防設備維持管理	7,522	消防署	A	A	A	A	A	A	現状維持
							1-5-1	125	消防水利維持計画	1,478	消防署	A	A	A	A	A	A	現状維持
							1-5-1	126	消防指令装置及びデジタル無線機器運営計画	5,272	消防署	A	A	A	A	B	A	現状維持
							1-5-1	127	消防団活動の推進	13,225	消防署	A	A	A	A	A	A	現状維持
							1-5-1	128	仁宇布自衛消防隊活動補助	100	消防署	A	A	A	A	A	A	現状維持
							1-5-1	129	事務組合負担金	198,735	消防署	A	A	A	A	B	A	現状維持
			(2) 予消防・災害弱者対策の推進	A	A	A	1-5-2	130	緊急通報システム運営事業	3,661	消防署	A	A	A	A	A	A	現状維持
	6 防災体制の充実	A	(1) 防災体制の充実	A	A	C	1-6-1	131	防災体制強化	742	総務	B	B	A	B	B	C	規模拡大
			(4) 治山・治水事業の推進	A	A	B	1-6-4	132	施設保全事業	15,972	建設林務	A	A	A	A	B	A	現状維持
							1-6-4	133	治水対策強化事業	0	建設林務	B	B	A	B	C	B	見直し
	7 交通安全・防犯対策の推進	A	(1) 交通安全対策の推進	A	B	A	1-7-1	134	地域安全対策推進事業	1,258	生活環境	A	A	B	A	B	A	現状維持
							1-7-1	135	交通安全推進事業	1,993	生活環境	A	A	A	B	B	A	現状維持
							1-7-1	136	街灯等維持費負担事業	6,647	生活環境	A	A	B	A	B	A	現状維持
(2) 防犯対策の推進			1-7-2				137	防犯対策推進事業	12	生活環境	A	A	A	B	B	A	現状維持	
8 情報化の推進	A	(1・2) 多様な情報提供の充実/高速情報通信網の活用	B	A	B	1-8-1 -2	138	地域情報通信システム運営事業	28,742	総務	A	A	B	A	B	B	現状維持	
9 消費生活対策の推進	A	(1) 消費生活対策の強化	A	A	B	1-9-1	139	消費生活相談等事業	456	生活環境	A	A	A	A	B	A	規模拡大	
9		18				39			1,255,465									

基本目標 (大項目)	3次評価		2次評価				1次評価			R4実績額 (千円)	担当 グループ	事業の検証					事業 評価	今後の 方向性		
	政策（中項目）	評価 結果	主要施策（小項目）	妥当性	有効性	進捗状況	事業No.	事務・事業名	進捗 状況			指標達成 状況	費用対効果	実施 方法	次年度 課題					
2 地域産業の新たな飛躍へ挑戦するまち	1 農業の振興	A	(1) 担い手の育成確保	A	A	B	2-1-1	201	新規就農者等補助事業	10,119	農業	A	A	A	A	B	A	現状維持		
							2-1-1	202	農業次世代人材投資事業	11,250	農業	A	A	A	A	A	A	A	現状維持	
							2-1-1	203	地域担い手育成事業	429	農業	A	B	A	A	B	A	A	現状維持	
							2-1-1	204	農業経営金融対策事業	474	農業	A	A	A	A	A	A	A	現状維持	
							2-1-1	205	農業後継者育成事業	1,470	農委	A	A	B	B	B	B	B	現状維持	
			(2) 環境保全と多様性を高める農業の推進	A	A	A	2-1-2	206	土づくり推進事業	388	農振セ	A	A	A	A	A	A	A	現状維持	
							2-1-2	207	環境保全型農業直接支援対策事業	12,310	農業	A	A	A	A	A	B	A	現状維持	
							2-1-2	208	農業用廃プラスチック等適正処理事業	573	農業	A	A	A	A	A	A	A	現状維持	
							2-1-2	209	中山間地域等直接支払事業	5,576	農業	A	A	A	A	A	A	A	現状維持	
							2-1-2	210	多面的機能支払	29,349	農業	A	B	A	B	B	B	B	規模拡大	
			(3) 経営基盤の安定強化	A	A	B	2-1-3	211	農業雇用確保対策事業	3,427	農業	A	A	A	A	A	B	A	現状維持	
							2-1-3	212	家畜防疫推進事業	337	農業	A	A	A	A	A	A	A	A	現状維持
							2-1-3	213	畜産クラスター関連事業	7,547	農業	B	A	A	A	A	B	A	現状維持	
							2-1-3	214	小規模土地改良事業	1,331	建設林務	A	A	A	A	A	B	A	現状維持	
							2-1-3	215	土地改良区運営費補助	4,740	建設林務	A	A	A	A	A	B	A	現状維持	
							2-1-3	216	農業農村整備事業（道営）	7,328	建設林務	B	A	A	A	A	B	A	現状維持	
			(4) 生産性向上と魅力ある農業の推進	A	A	B	2-1-4	217	草地整備事業	5,358	農業	A	A	A	A	A	A	A	現状維持	
							2-1-4	218	畜産振興事業	2,219	農業	A	A	A	A	A	A	A	A	現状維持
							2-1-4	219	農業振興センター管理運営事業	2,402	農振セ	A	A	B	A	B	A	現状維持		
							2-1-4	220	がんばる美深農業支援事業	8,712	農業	A	A	A	A	A	B	A	現状維持	
							2-1-4	221	農畜産物等販路拡大PR事業	1,900	農業	B	A	B	A	B	B	現状維持		
							2-1-4	222	経営所得安定対策直接支払事業	1,928	農業	A	A	A	A	A	B	A	現状維持	
							2-1-4	223	酪農振興事業	7,647	農業	A	A	A	A	A	B	A	現状維持	
			(5) 農用地の有効利用	A	A	A	2-1-5	224	農地集積事業	983	農業	A	A	A	A	A	A	現状維持		

2 地域産業の新たな飛躍へ挑戦するまち	2 林業の振興	A	(1) 森林の保全と育成	A	A	B	2-2-1	225	町有林造林保育事業	17,994	建設林務	A	A	B	B	B	A	現状維持
						2-2-1	226	民有林造林保育事業	8,468	建設林務	A	A	A	B	B	A	現状維持	
			(2) 経営基盤の安定強化	A	A	A	2-2-2	227	労働環境改善事業	352	建設林務	A	A	A	A	A	A	現状維持
							2-2-2	228	林道網整備事業	3,404	建設林務	A	A	A	A	A	B	現状維持
							2-2-2	229	林業経営強化事業	10	建設林務	A	A	A	A	B	B	現状維持
							2-2-2	230	森林認証推進事業	152	建設林務	A	A	A	A	B	A	現状維持
			(3) 森林に親しむ環境づくり	A	A	A	2-2-3	231	緑化推進事業（植樹祭）	330	建設林務	A	A	A	A	B	A	現状維持
	3 商工業の振興	B	(1) 経営基盤の安定強化	A	A	A	2-3-1	232	商工業活動支援事業	61,597	企画	B	A	A	A	B	A	現状維持
							2-3-1	233	中小企業支援事業	2,781	企画	A	B	A	A	B	A	現状維持
			(2) 地域経済の活性化の推進	A	A	A	2-3-2	234	交流施設運営事業	5,131	企画	A	B	A	A	B	A	現状維持
							2-3-2	235	快適な住まいづくりと商工業振興事業	20,690	企画	A	A	A	A	B	A	現状維持
			(3) 企業誘致・創業支援の推進	B	B	B	2-3-3	236	企業誘致促進事業	45	企画	D	D	B	B	D	C	見直し
							2-3-3	237	商工業担い手支援事業	14,617	企画	A	A	A	A	B	A	現状維持
	4 観光の振興	B	(1) 観光推進体制の強化	A	A	A	2-4-1	238	観光推進体制支援事業	15,930	企画	A	A	A	A	B	A	現状維持
			(2) 地域資源をいかした新たな観光資源の発掘・育成	A	A	A	2-4-2	239	観光PRとイベント支援事業	4,848	企画	A	A	A	A	B	A	現状維持
							2-4-2	240	魅力ある観光地づくり推進事業	1,698	企画	A	A	A	A	B	A	現状維持
			(3) 観光施設等の充実	A	A	A	2-4-3	241	観光施設運営事業	128,831	企画	A	A	A	A	B	A	現状維持
	5 新たな産業の振興	B	(1・2) チョウザメの飼育技術の確立と人材の育成・確保/チョウザメ製品の開発・販路拡大の推進	A	A	B	2-5-1 -2	242	チョウザメ振興事業	36,404	企画	B	C	B	B	C	B	現状維持
	6 就労対策・勤労者福祉の充実	B	(1) 雇用の安定と確保	B	B	B	2-6-1	243	就労活動支援事業	368	企画	B	C	B	A	B	B	現状維持
			(2) 労働環境の充実	B	B	B	2-6-2	244	労働者福祉支援事業	5,350	企画	B	B	B	B	B	B	現状維持
6			17			44			456,797									

基本目標 (大項目)	3次評価		2次評価				1次評価			R4実績額 (千円)	担当 グループ	事業の検証					事業 評価	今後の 方向性
	政 策（中項目）	評価 結果	主 要 施 策（小項目）	妥当性	有効性	進捗状況	事業No.	事 務・事 業 名	進捗 状況			指標達成 状況	費用対効果	実施 方法	次年度 課題			
3 次代を生き抜く力と豊かな心を育むまち	1 幼児教育の充実	A	(1) 幼児教育・保育の充実	A	A	A	3-1-1	301	幼児センター運営事業	68,078	幼児セ	A	A	A	A	A	A	現状維持
			(2) 子育て支援事業の充実	A	A	A	3-1-2	302	子育て支援事業	619	幼児セ	A	A	A	A	A	A	現状維持
	2 学校教育の充実	A	(1) 特色ある教育活動の充実	B	B	B	3-2-1	303	山村留学推進事業	13,511	教育	B	B	B	B	B	B	現状維持
							3-2-1	304	青少年教育交流事業	0	教育	C	C	B	B	B	B	現状維持
							3-2-1	305	児童生徒就学支援事業	4,097	教育	A	A	A	A	A	A	現状維持
			(2) 学力と体力の向上	B	B	B	3-2-2	306	英語教育推進事業	19,499	教育	B	B	B	B	B	B	現状維持
							3-2-2	307	教育活動・研究推進事業	1,715	教育	A	A	A	A	A	A	現状維持
							3-2-3	308	スクールバス事業	22,119	教育	B	B	B	B	B	B	現状維持
			(3) 安心して学べる環境づくり	B	B	B	3-2-3	309	学校給食運営事業	48,112	教育	A	A	A	A	C	A	現状維持
							3-2-3	310	学校施設整備	4,235	教育	A	A	B	B	B	B	現状維持
							3-2-3	311	教育環境整備	3,508	教育	A	A	A	B	B	A	現状維持
			(4) 地域と一体となった学校づくりの推進	B	B	B	3-2-4	312	学校運営協議会事業	112	教育	B	B	B	B	B	B	現状維持
			(5) 特別支援教育の充実	A	A	A	3-2-5	313	特別支援教育推進事業	2,483	教育	A	A	A	A	A	A	現状維持
			(6) 高等学校教育の充実	B	A	A	3-2-6	314	高等学校教育推進事業	19,930	教育	A	B	B	A	B	A	現状維持
	3 社会教育の充実	A	(1・5) 家庭・地域教育の推進/次代を担うリーダーの養成	B	B	B	3-3-1-5	315	家庭・地域教育推進事業	0	教育	C	C	B	B	B	B	現状維持
			(2) 子どもの居場所づくり	B	B	B	3-3-2	316	放課後健全育成事業	8,708	教育	B	B	B	B	B	B	現状維持
			(3) 生涯学習環境の充実	B	B	B	3-3-3	317	生涯学習環境事業	1,690	教育	B	B	B	B	B	B	現状維持
							3-3-3	318	図書室運営事業	8,069	教育	B	B	B	B	B	B	現状維持
			(4) 青少年の健全育成	B	B	B	3-3-4	319	青少年健全育成事業	700	教育	B	B	B	B	B	B	現状維持
	4 芸術・文化活動の推進	B	(1) 芸術・文化活動の推進	B	B	B	3-4-1	320	芸術・文化活動事業	60,768	教育	B	B	B	B	B	B	現状維持
			(2) 歴史資料の保存と伝承	B	B	B	3-4-2	321	郷土資料保存事業	1,022	教育	B	B	B	B	B	B	現状維持
	5 スポーツ活動の推進	A	(1) スポーツによるまちづくりの推進	A	B	A	3-5-1	322	冬季スポーツ事業の推進	1,866	教育	C	B	B	C	C	C	見直し
							3-5-1	323	スポーツ振興事業	914	教育	B	A	A	A	B	B	現状維持
							3-5-1	324	スポーツ団体体育成事業	2,586	教育	B	B	B	B	B	B	現状維持
							3-5-1	325	こどもスポーツ未来基金事業	500	教育	B	B	A	A	B	A	現状維持
			(2) スポーツ施設の充実	A	A	B	3-5-2	326	体育施設運営事業	70,782	教育	A	B	A	A	B	B	現状維持
5			16				26			365,623								

基本目標 (大項目)	3次評価		2次評価				1次評価			R4実績額 (千円)	担当 グループ	事業の検証					事業 評価	今後の 方向性
	政 策（中項目）	評価 結果	主 要 施 策（小項目）	妥当性	有効性	進捗状況	事業No.	事 務・事 業 名	進捗 状況			指標達成 状況	費用対効果	実施 方法	次年度 課題			
5 																		

3次評価集計

A. 取り組んでいる	22	76%
B. 概ね取り組んでいる	7	24%
C. 一層の取り組みが必要	0	0%
D. 取り組みが見られない	0	0%
計	29	100%

2次評価集計

主要施策	妥当性		有効性		進捗状況	
A. 良好	59	69%	52	60%	39	45%
B. 概ね良好	27	31%	34	40%	42	49%
C. やや課題あり	0	0%	0	0%	5	6%
D. 課題多い	0	0%	0	0%	0	0%
計	86	100%	86	100%	86	100%

1次評価集計

1次評価集計				3, 305, 104								
主要施策	進捗状況		指標達成状況		費用対効果		実施方法		次年度課題		事業評価	
A. 良好	106	65%	105	65%	99	61%	114	70%	44	25%	99	60%
B. 概ね良好	47	29%	48	30%	61	38%	47	29%	112	71%	58	37%
C. やや課題あり	8	5%	8	5%	2	1%	1	1%	5	2%	5	2%
D. 課題多い	1	1%	1	1%	0	0%	0	0%	1	1%	0	0%
ー. 実績なし	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	1%	0	1%
計	162	100%	162	100%	162	100%	162	100%	162	100%	162	100%

※1つの施策で複数評価しているものがあるため、主要施策数とは一致しない

未来へ続く
笑顔あふれるまち

美：深